

## 徳島県美波町での津波防災都市づくりに関する意見交換会の実施について

国土交通省国土技術政策総合研究所では、「沿岸都市の防災構造化支援技術に関する研究」（平成 24～26 年度）の一環として、防災都市づくりによる津波被災時の防災拠点機能確保のあり方を研究しております。この研究においては、徳島県美波町をケーススタディ都市の一つとして、町役場等の関係機関のご協力を得て調査を進めております。昨年 12 月 3 日には、美波町役場庁舎内において、美波町役場、及び県、警察、消防、海上保安庁、地方整備局等の地元機関の担当者による、津波防災都市づくりに関する意見交換会を実施しました。

意見交換会では、徳島県が平成 24 年 10 月に公表した南海トラフ巨大地震による津波浸水想定をベースに、津波浸水時の各機関の対応と代替施設の確保や、医療救護施設の連携体制、外部支援の受入拠点、道路・航路啓開等についての各機関の方針や考え方などについての情報が交わされました。

今後、この意見交換会でいただいた意見などを元に、研究成果に反映していく予定です。



写真 1 意見交換会の様子



写真 2 津波避難タワーと避難階段（西町）



写真 3 日和佐道路の高架下高台への緊急避難路（田井第 2 高架橋下）



写真 4 町立病院の移転予定場所（由岐 IC 隣接地）



写真 5 ウミガメの産卵で有名な大浜海岸（日和佐浦）